

第74回岩手県高等学校総合体育大会ホッケー競技における
新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

岩手県高体連ホッケー専門部

1 はじめに

新型コロナウイルス感染症拡大により、本県は令和4年1月23日から二度目の県独自の緊急事態宣言下にある。しかしながら、ウイルスの変異やワクチン接種の推奨もあり、一度目の緊急事態宣言と今回の宣言における行動制限は若干異なる。令和4年2月1日に県からの通知では「県施設については、感染防止対策を徹底しながら運営」「県主催イベントの開催にあたっては、三密の回避、マスクの着用、参加者の行動管理等の感染防止対策を徹底しながら実施する」形で現在行われている。

このことから、以下の確認事項等を遵守しながら実施する。

2 開催にあたって

- (1) 観客については、保護者及び学校関係者に限り会場観客席への入場を可とする。
- (2) 保護者はマスクの着用、声を出しての声援を禁止する。

3 感染予防策について

(1) 大会前の対応

- ①選手は保護者の同意を得て参加することとし、事前に承諾書を提出すること。
- ②選手、保護者、チーム関係者、大会及び競技役員へ、日常生活での感染症対策を徹底させるため文章で通知する。【別紙1】
- ③競技施設の消毒
大会前日に競技に関わる施設、物品等を大会事務局で消毒する。

(2) 大会当日の対応

- ①選手は会場到着後、検温、体調チェックシート（生徒用）【別紙2】を記入し、各顧問へ提出する。なお、発熱がある選手、体調不良の選手については不参加とする。
- ②大会及び競技役員、チーム関係者は会場到着後、検温、体調チェックシート（競技役員用）【別紙3】を記入し、事務局へ提出する。なお、発熱のある方、体調不良の方は不参加とする。
- ③保護者は観戦者受付の際、検温及び施設利用者名簿【別紙4】に連絡先等を記入する。なお、発熱のある方、体調不良の方は観戦させないこととする。施設利用者名簿は本部1部、森のアリーナに1部提出する。
- ④参加者全員のマスク着用を義務づける。
- ⑤大会当日の朝、競技に関わる施設、物品等を大会事務局で消毒、消毒液を設置する。

4 感染陽性者及び濃厚接触者等の対応

- (1) 感染陽性者は大会参加不可。保健所及び医師からの指示された健康観察期間（自宅待機）の解除後も、咳などの身体症状が残る場合は、大会参加を自粛するなど、学校で適切な対応をすること。
- (2) 濃厚接触者は、PCR検査や抗原検査が陰性であっても、保健所で指示された健康観察期間（自宅待機）は、大会に参加することができない。
- (3) 濃厚接触者の疑いがあり、保健所等から「濃厚接触者に該当しない」と判断されるまでは、体調等にかかわらず、大会参加を見送ること。
- (4) 学校が休校措置になっている場合は、チーム及び個人（生徒）の大会参加を見送る。また、学年閉鎖、学級閉鎖になっている場合は、当該学年、学級に所属する生徒の大会参加を見送る。
- (5) チーム内で大会一週間前から前日前に部活動が起因する小規模クラスターが発生したチームは大会参加を見送ること。
- (6) 大会期間中に感染者又は濃厚接触者等が確認された場合の対応について【別紙5】